

バスケットボール部男子、2次トーナメントに一步届かず！

9月25日に2021 オール愛知選手権知多支部予選が行われ、東浦高校は1次トーナメント2回戦で半田東高校と対戦し、70対44で勝利した。

3年生が3人残り選手層が厚い状況とはいえ、メンバーチェンジを積極的に行い、序盤から次々に新しい選手が登場した。選手が入れ替わってもチームの方針が徹底されており、厳しいディフェンスから攻撃への切り替えが速く、徐々に得点差を広げ危なげなく勝ち切った。

速攻で2対1になったものの味方へのパスが繋がらず、シュートで終われなかった場面で、「何で自分で行かないんだ！」と積極的なプレーを指示する声が印象的だった。ミスを恐れず、運動量でカバーしようとする姿勢は素晴らしかった。

翌26日に2次トーナメント進出をかけて半田高校と対戦したが、59対96で敗れた。東浦高校のプレイスタイルにさらに磨きをかけて、更に上を目指して欲しい。

(文・写真 校長)



3ポイントシュート



ポジションの確認



スクリーンプレー



ディフェンスをかわして